

保護者等からの児童発達支援評価の集計結果(公表)

事業所名:社会福祉法人むすう こどもケアセンターほっと大田 ほわわ大田

配布数:14 回収数:12 割合:85%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	それを踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12					
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	3	3	4	2	職員の資格の有無や専門性については詳しく知らないです。 定期契約の曜日ですら、キャンセル待ちになっている現状やスタッフの質が低下されている様に感じます。 看護師不足で受けてもらえない日がある	基準の必要人員は配置しています。より一人一人に合った支援をするためのスタッフの力量や配置人数が不足していると考えているため、引き続き採用や研修を進めるようにいたします。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境※i になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	9			3		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	10			2		
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画※ii が作成されているか	7	2	1	2	スタッフの入れ替えが激しく、また当初の契約と内容が変わる為信用度は下がっています。	日々の支援やご家庭とのやり取りから適切な計画を立てられるよう一層努力してまいります。スタッフの育成・定着についても研修の実施に努めます。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	6	1	1	4		ガイドラインについては、重要事項説明書に記載しております。 個別支援計画にも、発達支援・家族支援・地域支援の視点で内容を考えて提供しております。 より丁寧に説明していきます。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	9	2		1		活動のねらいや目的などをご理解いただけるように、工夫してまいります。
	8 活動プログラム※iii が固定化しないよう工夫されているか	6			6		記録やお便りなどで、活動についての説明を行ってまいります。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	2	3	5	支援学校との交流は存じ上げており、大変良い取り組みだと思っておりますが、障害のない子どもや幼稚園の子ども達との交流があるのかは不明。	地域の保育園・幼稚園・小学校との交流の機会をいくつか企画させていただいていましたが、学級閉鎖やクラスターが発生したことから感染をほわわの利用者さんに広げるわけにはいかないとの判断があり、中止いたしました。 今後も状況を見て企画できるよう努めてまいります。
保護者への説明等	10 運営規定、重要事項説明書、利用者負担等について丁寧に説明がなされたか	9	2	1			年度の切り替わり毎に更新し、その都度ご説明させていただいています。ご不明な点がございましたらお申し付けください。
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	8	1		3		ガイドラインについては、重要事項説明書に記載しております。 個別支援計画にも、発達支援・家族支援・地域支援の視点で内容を考えて提供しております。 より丁寧に説明していきます。
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング※iv 等)が行われているか		2	6	4	そういった説明や親向けのトレーニングなど教えていただいた記憶はない。	日々の支援についてご家庭でも継続できるような方法を共有・提案などの連携を図っております。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	7	3	1	1		連絡ノート・送迎時の引き継ぎ、LINEWorksでの連絡などを活用していますが、さらに共通理解を図れるよう努めてまいります。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	5	6		1		育児についてのご相談はいつでもお申し付けください。
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		2	7	3	先日のクリスマス会はとても有意義でした。コロナが落ち着いたら定期的に保護者間でお話しが出来る場を設けて欲しいです。他の事業所で行われているような、家族参加型の納涼船やキャンプ、参観日などがあればもっと家族間交流や、実際の活動が理解出来るので良いと思います。  コロナ禍なので難しいかな…と思います	コロナの感染症対策を取りつつ、ご家族が集まれるイベントや保護者会を実施していきたいと思っております。
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	6	1	4	1		相談内容については、職員で念入りに話し合い方針などを決めております。 慎重に対応しておりますので時間がかかることもあります。迅速に対応出来るように改善していきます。
17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	8	1	3			通所に定期的に通えていない場合でも情報のこまめな発信や共有を丁寧にやってまいります。	

	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	11	1				
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	9			3	初回契約時に同意書をいただいております。気になることや心配なことがございましたら、お申し付けください。	
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	2		2	8	入口は誰でも入れる状態で、しかも入ってくる人を見ている人がいないので、不審者が入ったら怖いなど思っている。	事務室に職員が居るようにしておりますが、入り口の自動ドアの設定を状況に応じて変更し対応させていただきます。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか				12		訓練内容や話し合いについてのお知らせが不十分で申し訳ございません。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	11			1		
	23	事業所の支援に満足しているか	5	3	4		<p>利用日数も軽減され、スタッフの入れ替えが激しく、今後の放課後サービスの利用も確約できないと言われ、開設されて一年は経過されても尚、事業所の不安定さがある事にとっても残念です。</p> <p>スタッフの数が少なく、なかなか希望が通らないので、スタッフが充実すればありがたいです。</p>	<p>人員不足のなかの厳しい採用活動でなかなか結果に結びつかない実情ですが努力してまいります。</p>

この「保護者等からの児童発達支援評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。